

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	南総部会君津市スクールミュージアム事業「小櫃の森の恵みを探そう」		
開催日時	2023年10月31日（火）9時25分～11時25分		
開催場所	君津市、小櫃の森・小櫃小学校校庭、体育館	小櫃小学校 1年生 24名 職員 3名	27名

活動概要

小櫃小学校のスクールミュージアム事業は、小櫃の森、校庭等を観察し、色づいた木の葉などで、クラフトづくり、森の恵みを感じよう、というものです。まず、開講式で森のビンゴとドングリ図鑑を配り、全体説明のあと3班に分かれて、観察に出発した。ビンゴを使いながら小櫃の森全体を眺め、その中にどんな自然があるか、興味を持たせ、ヤドリギ、カラスウリを発見し、クヌギの樹液にクワガタやカブトムシが集まる話、森の中で、ナラ枯れ、テングス病の木の病気、親分の木スタジイなどを観察した。さらに、クヌギ、コナラ、アラカシ、スタジイのドングリを拾い鑑定をした。校庭に戻り、アオギリの種が風に乗って広がる様子も観察し、植物は足で動けないので、いろいろな方法で住む世界を広げていることも説明した。



森のビンゴとドングリ図鑑



森の観察に出発



スタジイの観察とドングリ拾い

後半は体育館で、ハガキノキ（タラヨウ）で文字書き、イチョウでピカチュウ、葉っぱでミミズクづくりをした後、画用紙に木の葉や木の実を組み合わせ、デザイン画を作成し、みんなで記念撮影をした。さらに、記念品として小枝色鉛筆ブローチを送り、後で、好きな色を付けるように伝えた。最後に終わりの会で、子ども達から自然の面白さ、クラフト作りをしてくれた事への感謝などの言葉が述べられた。



タラヨウで文字書き



ピカチュウだよ！



ククロウ作成



みんなでクラフト作成



これが、皆の作品です！



小枝色鉛筆ブローチ

F I C 講師 福村英俊・石松成子・神子秀男
君津市教育委員会 3名